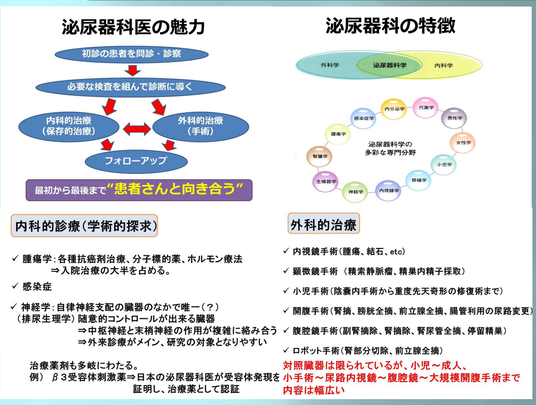
合同入局説明会
腎泌尿器外科学講座



泌尿器科医としての歩み

1-2年目
- 初期研修（研修希望科を自由に選択）
- 他病院にて研修
- 希望により泌尿器科の研修

★ 入局時期はいつでもOK

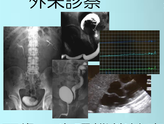
3-6年目
- 後期研修
- 泌尿器科医としての基礎を修練
- 大学病院、関連病院を交互に研修

外来診察

病棟管理

内視鏡検査

内視鏡手術


画像、生理機能検査

血液浄化療法

ESWL

★ 日本泌尿器科学会専門医取得

6年目～
- 泌尿器科全般のさらなる研修（難易度の高い手術など）を積みつつ専門分野（腫瘍、排尿、小児、結石など）を選択
- 国内、国際学会発表
- 大学院にて基礎研究
- 専門性（癌、結石など）をもった国内研修施設にて研修
- 国内、海外研究留学

開腹手術

鏡視下手術

ロボット支援手術（da Vincii）

基礎研究

国際学会発表

海外留学

日本泌尿器科学会指導医取得各種専門医取得（腹腔鏡、癌治療、小児泌尿器、排尿機能など）

国内研修例
✓堀　淳一医師（8-10年目）　国立がん研究センター中央病院
✓安住　誠医師（12-14年目）　北海道がんセンター

国内留学例
・渡邊成樹医師（8-10年目）　岡崎統合バイオサイエンスセンター
・小林　進医師（7-8年目）　札幌医大第一病理学講座

海外留学例
✓北　雅史医師（10-11年）　ピッツバーグ大学泌尿器科（米国）
✓和田直樹医師（14-15年目）　ピッツバーグ大学泌尿器科（米国）

10-15年目～
- 個人の目標、ライフスタイルに合わせて複数の選択肢
- 決して個人の進路は強要されません

泌尿器科専門医
- 大学で研究・臨床の最先端に携わる
- 地方の病院で地域医療を支えながら内視鏡手術メイン
- 専門に特化した病院にて活躍（結石専門など）
- 開業して自分のペースで外来診療のみ
- 基幹病院にて臨床の第一線で活躍

全国的に泌尿器科では女性医師が不足しています！！

泌尿器科
女性の排尿障害や女性泌尿器科系の少なさについて語る巴ひかるさん＝東京女子医大東医療センター
来たれ！女医さん
女性患者は増えているのに…
（注）当該記事は、産経新聞5月19日付「来たれ女医さん」によるものです。

「女性泌尿器科医の会」という全国的な横の繋がりで支え合う組織もあります。

2017年5月
日本泌尿器科学会総会
女性泌尿器科医の会

当科医局員および入局予定者数名が参加しました

- 保育園のお迎えなどがある日は定時での帰宅を認めています。
- お子様の急な病気の時は、出勤時間の繰り下げや、早退を認めています。

当教室若手医師からのメッセージ

菊地大樹　先生（2015年卒）現在、旭川市立病院泌尿器科勤務
後期研修3年目、1か月の育休取得

自分が医師として働き始めて、はや8年目を迎えました。
旭川医科大学腎泌尿器科に入局を決めたのは、6年生のアドバンス実習が終わった直後でした。自分の経験が、皆さんの進路を考える一助になればと思います。
若手のうちから様々な手術の執刀医として診療に携われるのはこの科の大きな特徴だと思います。

世間で「働き方改革」が叫ばれる中、自分の人生にも大きな転機がありました。それは長男を授かり1児の父となったことです。妻は当院の脳神経内科医師で、産前から産後1年までの育児休業を予定していましたが、自分自身も育児に携わりたいという思いが強く、思い切って1か月間の育児休業を取得しました。マンパワーが十分とはいえない状況にも関わらず快諾してくださった医局の先生方には感謝しかありません。
妻が実家から帰ってくる生後2か月のタイミングで育児休業を開始しました。
母親に比べ自分が子供にできることは多くはありませんが、それでもやれることはあります。掃除、洗濯、料理の家事全般、オムツ替えやお風呂、ミルクづくり等、それらを妻と分担できたことや、何より一日数時間でも妻が子供から目を離せる時間を提供できたことは意義深いことだったと思います。また、僕自身も貴重な新生児期の時間を3人でじっくり楽しみながら過ごす一方で、予想以上にうまくいかない育児を妻と相談しながらすすめられたことで、人間として少し成長できたように感じます。これからの業務、育児にこの経験を生かしたいと考えています。

様々な価値観や働き方が生まれている令和の時代です。自分は1か月間の育児休業を取得しましたが、当大学には時短勤務や当直免除など様々な育児休業の形態があり、男性が取得することも可能です。当科は働き方や進路について相談しやすい環境だと思います。

ウロに興味のある方、外科手技に興味のある方、仕事と家庭の両立を目指したい方、ぜひ一緒に働いてみませんか？

高木はるか　先生（2020年卒）
旭川医科大学病院で初期研修

卒後4年目、泌尿器科専攻医2年目の高木はるかと申します。魅力を凝縮して紹介します。

【当医局の魅力】

① 経尿道的手術から開腹・腹腔鏡・ロボット手術まで幅広い手術手技
→若いうちからたくさんの経験を積むことができる！
② 赤ちゃんからおじいちゃんおばあちゃんまで老若男女幅広い患者層
→時には10年以上にわたる排尿管理に携わることができる！
③ 手術バリバリな働き方もあれば、外来メインの働き方までみんなそれぞれ
→その時々のライフスタイルに合わせて調節が可能！
④ 先輩方がとにかく優しく雰囲気が良い
→これは皆さんご存じだと思います！

【私の入局理由】

・赤ちゃんとおじいちゃんが好き
・手術、特にロボットに興味があった
・泌尿器科の先輩方が大好き

【泌尿器科医としての生活】

何科でもキツイとされる専攻医1年目、全国の医者同期の中で一番楽しく仕事をしていた自信があります！優しい先輩方のご指導の下、経尿道的手術を中心に多くの手術を執刀させていただき、また国内外の学会にも参加できました。時には忙しい時や夜遅くなる時もありますが、毎日みんなでワイワイ楽しくやっています。

様々な理由で泌尿器科を選んだ先輩がいるので、悩める学生の皆さんぜひ相談して下さい！
相談相手に最適な先輩を斡旋します（笑）。とりあえず気軽に声かけて下さい！

連絡先　医局長　堀　淳一　まで。
E-mail: urohori@asahikawa-med.ac.jp
Facebook:
https://www.facebook.com/asahikawaika.urology/

随時相談受け付けています。気軽にメールください。直接腎泌尿器外科医局（総合研究棟8F）に来てもらっても構いません。